

令和4年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表(結果)

実施期間 令和5年1月23日～2月4日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	ご意見	事業所より (集計結果からの事業所側からの説明)
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6	0	0	・若干狭い感じはしますが、本人は全く気にしていない様子です。	法基準は満たしているものの、十分な活動スペースの確保までには至っていない現状です。法人施設整備中長期計画の基、設備、環境の改善・向上に取り組んでいきます。多機能型事業として多職種で連携し、共有スペースの活用・工夫をしながら、安心・安全なサービス提供に努めますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	3	0	0		職員の配置数や資格要件については、配置基準を満たし、全員専任職員としております。職員の専門性については、社会福祉士・児童指導員・保育士等の専門職の配置をしています。また専門研修、関連分野の研修会への出席や湯沢市の各種会議等に職員を派遣し研修の機会を設けております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	1	0	0	・最近中に入っていないのでどちらともいえない。	多機能型事業所は全面バリアフリーになっております。ただ、子ども用便器等の設備はありませんので、子ども一人ひとりに合わせ、工夫・配慮し、安心・安全な支援に努めております。

適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	1	0	0		支援提供の基となるのが「個別支援計画」であることを認識し、子どもを中心にご家族と共同作業で一人ひとりの計画を作成させていただいております。今後とも忌憚のない意見、思いをお聞かせ下さい。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1	0	0	・アクティブな職員の皆さんに感謝です。	活動プログラムが「固定化」しないよう、日々子ども達が有意義に過ごす事ができるように工夫しております。事業所では「療育」の視点から、生活の不自由さの改善や発達の遅れに対するトレーニングの必要性にも着目しプログラムを作成しています。多くの時間を要する事もありますので、ご理解をお願いします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、同年代の子どもと活動する機会があるか	9	12	3	0		公園に遊びに行った時に一緒にかけっこや鬼ごっこをする等、戸外活動の際に障害のない子と交流する機会がありました。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	0		保護者の皆様に丁寧に説明するよう心がけていますが、ご不明な点がありましたら、お気軽にお問合せいただきたいと思います。また、職員一人ひとりが同じ対応・説明ができるように努めてまいります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	1	0	0	・子供の好きなこと、得意なことを生かして楽しく活動していただいているのが伝わります。	保護者の皆さんには、送迎時、来所時にその日の状況などを口頭や連絡帳にてタイムリーに報告するよう努めておりますが、ご不明な点がありましたら、お気軽にお問合せいただきたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2	0	0	・面談などもっとゆっくりと時間がとれるとより良いです。	一人ひとりの子どもに寄り添い、それぞれの保護者の方に合った十分な支援ができるよう、職員の資質向上に努めておりますので、いつでもお声がけ下さい。

保護者への説明等	⑩ 保護者同士の連携が支援されているか	4	16	3	1	・コロナもあるので仕方ないと思います。	保護者同士のパイプ役になっていけるように、日々の送迎時や保護者参観日等、交流できる機会に情報交換できるような環境を作りサポートしていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	5	1	0		法人下の全ての施設・事業所に、事故・苦情対応委員会、権利擁護委員会が組織され、相談窓口(担当者)も設置されています。当法人は、どのような苦情でもしっかり受け止め、検証し、解決に向けて努力することを基本姿勢としております。小さなことでも疑問が生じた場合は、担当相談員や現場の職員にお話頂ければ対応いたします。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1	0	0		保護者の皆さんとのコミュニケーションを大切に考えております。送迎時、面談時の情報交換に留まることなく連絡帳・家族通信・保護者連絡一斉メールを活用し、情報伝達に取り組んでおります。少しでも分かり難いと感じた際にはお気軽にお知らせください。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	3	0	0		家族通信・法人機関紙・医務からのお知らせ・ホームページ等で情報発信し、保護者の皆さんへの情報提供に努めておりますが、不備の点がありましたら、お気軽にお申し出ください。 雄勝なごみ会ホームページ https://ogachi-nagomi.net
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	23	1	0	0		法人の個人情報管理規定を基に、十分に注意し、取り扱っております。お気づきの点がありましたら、お気軽に申し出いただきたいと思っております。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	3	0	2		各マニュアルを策定し、職員に周知しています。保護者の方々がいつでも閲覧できるように設置していますが、より分かりやすいように工夫していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	3	0	2		今年度も水害想定で避難訓練を実施しました。また、保護者緊急連絡メールも活用し、非常災害時の備えをしております。職員は常に子どもたちの活動場所を把握して支援していますが、もしもの時の為に避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	0	0	2	・とても楽しみにしています。	今後も、「かざぐるまに行きたい」「楽しかった」と言っていただけよう、専門性に裏付けされた質の高い誠実な支援に努めて行きたいと考えます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	2	0	2		支援内容につきましては、まだまだ至らない点も多いとは思いますが、今後も信頼関係を保てるように一人ひとりの子どもを大切に、一緒に日々成長して行きたいと思っておりますので、ご指導ご協力よろしくお願い致します。

※26配布 24提出 提出率 92%

(登録児童数は27名であるが、兄弟の保護者には1通のみとしたため、配布数は26となっている。)